allcinema

心を繋ぐ6ペンス(1967)

HALF A SIXPENCE

メディア 映画

ジャンル ミュージカル

製作国 イギリス

色彩 Color **時間** 143分

初公開日 1968/07/20

公開情報 PAR

【解説】

H・G・ウェルズの自伝的小説『キップス』の舞台ミュージカルの映画版で、作詞・作曲はD・ヘネ カー、主役は舞台同様、元ロカビリー歌手だったT・スティール。孤児院出身の少年アーサーが、幼い 愛を誓ったアンと別れてロンドンに発つ際に、彼女から6ペンス銀貨を二つに割ったものを、その証と して貰う。仕立屋勤めの彼は、やがて上流のお屋敷のメイドとして働くようになったアンと再会、旧交 を温める。店に自転車で飛び込んだ役者兼劇作家のハリーの働く劇場に連れていかれ、祖父が彼あてに 巨額の遺産を残したーーという記事を新聞で読んだと聞かされ、有頂天。そこで歌い踊る"バンジョー をかき鳴らせ"が本編の白眉で、いくら金持ちになっても、バンジョーさえあればーーと歌う調子のよ いナンバーで、カラフルで幻想的な場面といい、最高である。そして、彼は憧れの社交界入りを果たし、 ボート・レースでもかつての職場の仲間を破り、貴族の娘へレンとの婚約が決まるが、そのお披露目に 集まった人々の取り澄ました態度にうんざりし、その場でメイドをしていたアンをさらって彼女と結婚。 ところが、身についたにわか贅沢がなかなか抜けず、新妻とは仲違いばかり。ところが、全財産の運営 を任せていたヘレンの兄が焦げつきを出し、アーサーは破産。しかし、やっと自由な気持ちに戻れ、ハ リーが芝居を当てて持って駆けつけた配当金で、ささやかな家を持とうというアンにニッコリ微笑み返 すアーサーだった。全体にミンストレル調の曲に傑出したものは少ないが、女流のギリアン・リンの振 り付けが伸びやかで素晴らしく、特に海水浴場や雨の公園など、屋外での群舞は、J・アンスワースの カメラも生き生きとして実に楽しい。今世紀初頭の風俗の再現も華やかでごきげんだ。

【クレジット】

監督	ジョージ・シドニー	George	Sidney
製作	ジョージ・シドニー	George	Sidney

チャールズ・H・シニア Charles H. Schneer

製作総指揮 ジョン・ダーク John Dark H・G・ウェルズ H.G. Wells 原作 ビヴァリー・クロス 脚本 Beverley Cross 撮影 ジェフリー・アンスワース Geoffrey Unsworth デヴィッド・ヘネカー David Heneker 音楽 アーウィン・コスタル Irwin Kostal

出演 トミー・スティール Tommy Steele アーサー・キップス

ジュリア・フォスターJulia Fosterアンペネロープ・ホーナーPenelope Hornerヘレン

パメラ・ブラウン Pamela Brown ウォルシンガム夫人

グローヴァー・デイル Grover Dale ピアース

シリル・リチャード Cyril Ritchard ハリー・チッターロウ

allcinema

エレイン・テイラー Elaine Taylor ヴィクトリア ヒルトン・エドワーズ Hilton Edwards シャルフォード ジュリア・サットン Julia Sutton フロー ジェームズ・ヴィリアーズ James Villiers ヒュバート クリストファー・サンドフォード Christopher Sandford シド ジーン・アンダーソン Jean Anderson アラン・カスバートソン Allan Cuthbertson